

- 問1 日本の政治制度において、行政の長である内閣総理大臣を選出する手続きについて述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|
| 1. 国民が直接投票を行う選挙によって、全国民の中から選出される。 | 2. 都道府県知事による互選によって、国会議員の中から選出される | 3. 最高裁判所長官が指名し、国会の承認を得て任命される。 | 4. 国会議員の中から、国会の議決によって指名される。 |
|-----------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|
- 問2 生産者が生産した商品が、卸売業者や小売業者といった主体を経由して、最終的に消費者に届けられるまでの一連の仕組みや流れを何といいま
すか。 (2022年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 消費 | 2. 貯蔵 | 3. 流通 | 4. 製造 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問3 地方公共団体が定める「情報公開条例」では、行政運営の透明性を高めるために公文書の開示を求めています。同時に個人の私生活を守るた
めの仕組みも整えられています。この「情報公開」と対になる形で重視され、情報の適切な取り扱いを求める権利として、最も適切な説明を選
びなさい。 (2024年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|
| 1. 裁判所に対して公正な裁判を求め
る裁判を受ける権利 | 2. 労働者が団結して雇用主と交渉す
る団体交渉権 | 3. 健康で文化的な最低限度の生活を
営む生存権 | 4. 私生活をみだりに他人に干渉され
ないプライバシーの権利 |
|---------------------------------|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|
- 問4 戦後の日本の歩みを記した年表において、1951年のサンフランシスコ平和条約の締結と同時に日米安全保障条約が結ばれた後、1956年に「日
ソ共同宣言」が調印されました。この宣言が日本の国際社会における地位に与えた影響として、最も適切な説明を選びなさい。 (2020年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 南方諸島や小笠原諸島の返還が決定し、日本の領土が戦前の水準まで
拡大するきっかけとなった。 | 2. ソビエト連邦との国交回復により、安全保障理事会の拒否権行使を避け、国際連合への加盟が承認された。
。 | 3. 中国との国交正常化が達成されたことで、アジア諸国との経済的な連携が急速に深まった。 | 4. アメリカ合衆国との同盟関係を強化し、自衛隊を国際連合の平和維持活動に派遣することが決定した。 |
|---|--|--|---|
- 問5 滋賀県の交通の変遷において、1888年頃に境に琵琶湖での船による売上が急激に落ち込み、それまで続いていた水上輸送が衰退した主な理由と
して、最も適切なものはどれですか。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 蒸気船の導入により運賃が高騰し、馬車による陸上輸送が主流になったため | 2. 琵琶湖と京都を結ぶ大規模な運河が完成し、小型船しか通行できなくなったため | 3. 北前船の主要な寄港地が日本海側から太平洋側へと完全に移行したため | 4. 大津と長浜を結ぶ区間に鉄道が敷設されるなど、鉄道網の整備が進んだため |
|---------------------------------------|---|-------------------------------------|---------------------------------------|
- 問6 三重県に位置するある重要港湾は、統計上、輸出額が東京港に次ぐ規模に達しています。この港の輸出特性として、輸出品全体の約4分の1を自動車
が占め、さらに半導体等製造装置や集積回路、タイヤなどの工業製品を主に中国や韓国へ輸出しているという特徴があります。この港の名称
として正しいものを選んでください。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 名古屋港 | 2. 四日市港 | 3. 北九州港 | 4. 神戸港 |
|---------|---------|---------|--------|
- 問7 現代の情報社会において、インターネット取引に関する相談件数は数年間で倍増する傾向にあります。対面販売を行う実店舗での購入と比較し
て、インターネット取引においてトラブルが発生しやすい主な背景として最も適切な説明はどれですか。 (2017年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 商品の配送に時間がかかるため、配送業者が商品を紛失するケースが主な原因である。 | 2. インターネット上の情報は常に公的機関によって真偽が確認されており、消費者が過信しやすいためである。 | 3. インターネットでの取引は法律によって禁止されているため、被害に遭っても警察に相談することができないため。 | 4. 実店舗を介さない取引のため、直接商品を確認したり相手の顔を見たりすることができず、代金の未払いや粗悪品の送付が起りやすいため。
。 |
|--|--|---|---|
- 問8 インターネット上のSNSなどで、自分の作品や意見を自由に発信できるという利便性がある一方で、他人の私生活に関する情報を本人の同意なく
掲載すると、ある権利を侵害することになります。この権利の性質として最も適切な説明を選びなさい。 (2017年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 著作物を作成した者が、その作品から生じる利益を独占的に受け取ることができる権利 | 2. 個人の私生活を守るために、自分の情報を他人に勝手に公開させないよう主張できる権利 | 3. 国や地方公共団体が持っている公的な情報を、国民が手に入れることができる権利 | 4. 自分の考えや思想を、干渉を受けることなく外部に対して自由に表明できる権利 |
|--|---|--|---|
- 問9 1997年と2015年の世界の二酸化炭素排出量の割合を比較すると、中国やインドなどの新興国の割合が大幅に増加し、排出量上位の国々の顔ぶ
れが大きく変化しています。このような世界情勢の変化を背景に成立した「パリ協定」が、すべての国に削減の努力を求めている理由として最
も適切なものを選びなさい。 (2026年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 1997年当時、排出量が多かった日本やアメリカなどの国々が、二酸化炭素の削減を達成し終えたため | 2. 先進国の経済成長が停滞したため、これからは開発途上国のみが地球環境を保護する責任を負うべきだと判断されたため | 3. 新興国の排出量が増大しており、先進国だけの取り組みでは地球全体の気候変動を食い止めることが困難になったため | 4. 化石燃料の埋蔵量が底をつき、すべての国が再生可能エネルギーへ強制的に移行しなければならない状況になったため |
|--|---|--|--|
- 問10 イギリスの政治学者ブライスは、地方自治が住民にとって身近な政治課題に自ら参加し、民主主義の仕組みを学ぶ場であることを指して、ある
言葉で表現しました。その表現として適切なものはどれですか。 (2024年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|------------|------------|
| 1. 法の支配の根幹 | 2. 三権分立の要 | 3. 民主主義の学校 | 4. 社会契約の原点 |
|------------|-----------|------------|------------|
- 問11 島根県の松江市に見られる「日本海側の気候」の統計資料では、12月や1月の降水量が他の月に比べて際立って多くなる傾向があります。この理
由を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 冬の期間だけ暖流の勢いが増し、地表付近の空気が急激に冷やされて霧が発生するため。 | 2. 冬に吹く北西の季節風が日本海の上空で湿気を蓄え、山地を越える際に雪や雨を降らせるため。 | 3. 夏から秋にかけて発生する台風が、日本海側で勢力を強めることが多いため。 | 4. 冬から春にかけて吹く偏西風が、大陸からの乾いた空気を直接運び込むため。 |
|---|--|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 国会議員の中から、国会の議決によって指名される。	内閣総理大臣は、国民が選んだ国会議員の中から、国会の議決によって指名される仕組み（議院内閣制）をとっています。地方自治における首長（知事や市町村長）が、住民の直接選挙によって選ばれるのとは異なる点に注意が必要です。指名された後、天皇によって任命されることで正式に就任します。
問2	答え 3 流通	生産者で作られた野菜や工場で生産された製品が、私たちの手元に届くまでのプロセスを指します。通常、生産者から卸売業者が商品を買集め、それを小売業者が仕入れて消費者に販売するという段階を踏みます。これにより、生産者は販売の手間を省き、消費者は必要な時に必要な分だけ商品を購入できるようになります。
問3	答え 4 私生活をみだりに他人に干渉されないプライバシーの権利	滋賀県などの自治体が定める情報公開条例では、民主主義を支える「知る権利」を保障する一方で、個人の尊厳を傷つけないよう特定の個人を識別できる情報の取り扱いには慎重な規定が設けられています。これはプライバシーの権利を保護するためであり、情報公開と個人情報保護は情報化社会における車の両輪のような関係にあります。
問4	答え 2 ソビエト連邦との国交回復により、安全保障理事会の拒否権行使を避け、国際連合への加盟が承認された。	日本の国際連合加盟を阻んでいた要因の一つは、冷戦下の対立により常任理事国であったソ連が拒否権を行使していたことでした。1956年に日ソ共同宣言によって日本とソ連の国交が回復したことで、ソ連が日本の加盟を支持する方針に転じ、日本は同年12月に80番目の加盟国として国際連合への復帰を果たしました。日中共同声明は1972年、日韓基本条約は1965年の出来事であり、混同しないように注意が必要です。
問5	答え 4 大津と長浜を結ぶ区間に鉄道が敷設されるなど、鉄道網の整備が進んだため	明治時代中期、大津と長浜を結ぶ鉄道が敷設されたことで、それまで琵琶湖の水上輸送が担っていた役割が鉄道へと移り変わりました。鉄道は天候に左右されず、大量の物資を高速に運ぶことができるため、1888年頃の統計資料でも船による輸送から鉄道への急激な交代が確認できます。これにより、江戸時代から物流の要であった琵琶湖の船運は衰退していくこととなりました。
問6	答え 2 四日市港	三重県の日市港は、中京工業地帯における重要な物流拠点です。かつては石油化学コンビナートが中心でしたが、現在は高度な技術を用いた半導体関連製品や自動車の輸出が盛んであり、輸出入額は全国でもトップクラスに位置しています。特に地理的に近い中国や韓国が主要な貿易相手国となっている点が現代の特色です。
問7	答え 4 実店舗を介さない取引のため、直接商品を確認したり相手の顔を見たりすることができず、代金の未払いや粗悪品の送付が起こりやすいため。	インターネット取引は、時間や場所を選ばずに買い物ができる利便性がある一方で、商品を直接確認できない、あるいは販売者の実態が見えにくいという特徴があります。そのため、代金をだまし取られる詐欺や、説明と異なる商品が届くといったトラブルが増加しています。相談件数が数年で約3.5万件から約7万件へと急増しているデータからも、非対面取引におけるリスクを理解し、信頼できるサイトを選択するなどの消費者の自衛能力が求められていることがわかります。
問8	答え 2 個人の私生活を守るために、自分の情報を他人に勝手に公開させないよう主張できる権利	情報化社会においては、個人の写真や住所などの情報を誰でも簡単に発信できるようになったため、他人の私生活を守る意識が重要視されています。本人の許可なく個人を特定できる情報をインターネット上に公開する行為は、人格を尊重する立場から認められているこの権利の侵害にあたる可能性があります。
問9	答え 3 新興国の排出量が増大しており、先進国だけの取り組みでは地球全体の気候変動を食い止めることが困難になったため	世界の二酸化炭素排出構造は、20世紀末から大きく変化しました。特に中国やインドといった新興国の経済成長に伴い、これらの国々からの排出量が急増したため、京都議定書のように「先進国のみ」が削減に取り組むだけでは、深刻化する気候変動を抑えることができなくなりました。そのため、パリ協定では排出構造の変化に合わせて、すべての国が協調して削減に取り組むことが必要とされました。
問10	答え 3 民主主義の学校	ブライスは、住民が地域の課題に直接関わり、合意形成の経験を積むことが、国全体の民主主義を支える国民の資質を養うために不可欠であると考えました。この考え方は、地方自治が民主主義のトレーニングの場であることを強調したものです。
問11	答え 2 冬に吹く北西の季節風が日本海の上空で湿気を蓄え、山地を越える際に雪や雨を降らせるため。	日本海側の気候では、冬にシベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、対馬海流（暖流）の影響で水蒸気を多く含んだ状態で日本列島に到達します。これが奥羽山脈や中国山地などの山地にぶつかって上昇気流となることで、大量の雪や雨をもたらします。そのため、冬の降水量が夏と同じか、それ以上に多くなるのが特徴です。